

スギのクリスマスツリーとリース用枝葉のプレゼント

平成 30 年 12 月 11 日（火）、12 日（水）

米代東部森林管理署では毎年、国有林のスギ間伐材梢端部を使ったクリスマスツリーやリース用の枝葉を大館市内の幼稚園や保育所へプレゼントしています。本取組は大館北秋田森林組合とタイアップして行っており、14 年目の今年は新たな要望のあった 1 箇所を含む 6 つの園へ伺いました。

署職員が各園へツリーを届けると、子どもたちが元気よく迎えてくれました。職員は子どもたちとツリーを飾り付け、クリスマスの歌を歌うなど楽しく交流させていただきました。

また、今年度からは子どもたちに木に親しんでもらうことを目的に、簡単な「木のおはなし」もさせていただきました。絵やクイズを用いながら、プレゼントしたツリーが大きなスギの梢端であったことや、木が形を変えて身の回りの色々なものに使われていることを子どもたちにお話ししました。子どもたちからは「どうやって山から木を運ぶの?」、「山で木を植えているの?」といった様々な質問も飛び出しました。

子どもたちが本物のスギでできたツリーやリースに触れることで、「木っていいな、おもしろいな」と感じてもらえたらと思います。当署ではこれからも木とのふれあいや学びの機会を地域の子どもたちへ提供していきます。



一緒にツリーの飾り付け



木のおはなし